

## 川崎汽船 新造自動車運搬船「SIRIUS HIGHWAY」の見学会を実施

当協会は、「海と日本プロジェクト」の一環として、会員会社をはじめ、関係団体と連携し、商船や造船所の見学会などを「船ってサイコ〜」と題し実施し、海運の重要性を一般の方々に広く認識いただくべく広報活動に力をいれております。

今般、川崎汽船と共催で、神戸港開港 150 年記念、海フェスタ神戸の協賛事業として 7 月 16 日（日）に新造自動車運搬船「SIRIUS HIGHWAY（シリウス・ハイウェイ）」の見学会を開催しました。

見学会に先立ち神戸市主催の初入港セレモニーが開催され久元神戸市長から 2015 年から継続して見学会が開催されていることにも謝辞が述べられ、神戸・姫路海洋小年団が手旗にて本船の初入港を歓迎しました。その後、神戸市内の小中学生や神戸・姫路海洋少年団、教育関係者をはじめ、約 530 名の見学にうつりました。参加者は、初めに海運や船・船員についての船長講話を受講した後に、7 月 12 日に竣工したばかりの本船内を見学しました。

本船内では、7,500 台の自動車を積むことができる巨大な貨物デッキを見学しながら、最上階まで徒歩で上がり、操舵室（ブリッジ）では、航海機器を操作し船長気分を体感したり、双眼鏡をのぞきあたり一面に広がる神戸港の様子を目の当たりにするなど、船長・機関長との会話を通して、普段の生活では体験できない思い出をつくることができました。



その他、自動車運搬船が接岸しているターミナルでは、自動車の荷役の様子を映した DVD の視聴スペースや船・海運、川崎汽船と神戸市の関係等を示したパネルも展示されており、参加者は興味深く見ている様子でした。

当協会は引き続き会員会社と連携し、日々の暮らしを支える海運について広く知っていただくための活動を実施してまいります。

